

平成 26 年度 事務事業評価シート

担当部課等名	福祉課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	1. 二宮の自然、文化、住環境の魅力
分野別方針	(12) 人権・平和の推進
実施計画事業	2) 平和推進事業 (No.49)

	予算事業名	事業費 執行率 (%)	総合評価
01	平和祈念事業	98.1%	A
02	ガラスのうさぎ像平和と友情推進事業	87.9%	A
03			
04			
05			
課題 (箇条書き)	・開催場所等の手法の検討		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	A
	説明	事業の継続により町民の平和祈念への意識啓発が図られている。

方向性							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	町の責務として戦没者の追悼と平和に対する意識高揚を継続して図っていく必要がある。今後も手法等を検討しながら同様に継続して実施する。						

◎評価者[担当主管部長]							
<input checked="" type="checkbox"/>	① 現状維持	<input type="checkbox"/>	② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/>	③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/>	④ 廃止
意見等	戦没者を追悼し平和を願うこの事業は、第2次世界大戦が終って70年が経とうとする中で、多くの国民が悲慘な戦争で犠牲になった事実を風化させないためにも、重要な事業であると思う。これからは、こうした事実を後世に伝えていく様なことをさらに検討する余地もあるのではないかと。						